



おなづか



http://www.ota-school.ed.jp/onazuka-es/

発行者 大田区立おなづか小学校 校長 酒井 敬子

12月の行事

「生活リズムを整え、良い基本的生活習慣の確立を」

副校長 小沼 一実

令和5年もあと1か月となりました。1年間の締め括りに、お子さんと一緒に1年間の生活の振り返りをしてみるのはいかがでしょうか。年の終わる今は、見方を変えれば良い生活習慣を確立し、悪い生活習慣を改めていく絶好のチャンスだと言えます。この機会に、ぜひお子さんと御家庭での生活時間やSNSルールなどについて話し合わせ、新年に向けての再確認を行っていただきたいと思います。

さて、最近「ゲーム障害」という言葉をよく耳にします。病気の種類と認定され、専門の病院もあり、悪い場合は入院して治療しなければならなくなることもあります。この、ゲームやネットの「依存症」は、麻薬の依存より強い面をもち、大変に危険であることが分かっています。ゲーム依存症とは、使用時間がついつい長くなり、いろいろな弊害が起きることです。使用時間が長ければ長いほど、開始年齢が早ければ早いほど、深刻化します。ゲーム依存症の具体的な危険性としては、「①生活リズムが乱れ、昼夜逆転してしまう。②立体視力が育たず、視力が低下し急性内斜視の心配もある。③運動する機会が少なくなり、筋力、運動能力、体力の低下につながる。④チャットなどを通じた人間関係のトラブルが起こる。⑤ゲーム、ネットが気になり、やるべきことができなくなる。(学力低下)⑥ゲームやネットに没頭することによってのコミュニケーション能力の低下が起こる。」などがあげられます。また、ゲーム障害とは、オンラインゲームから離れられず、日常生活に支障が出ている状態を言い、グレーゾーンとして、「①学校生活は普通に送れるが、暇なときに勉強より優先してやっていることがある。②やめる時間を決めても守れない。周りの人にやめると言われる。」依存・病気レベルとして、「①やるべきことがあっても、ゲームを優先してしまう。②やめる時間を守れない。③できないと機嫌が悪くなり、暴力的になる。④勉強や睡眠時間に影響が出る。学校を遅刻欠席することがある。」などがあげられます。

(参考文献 「Q&Aでわかる子どものネット依存とゲーム障害」

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター院長 樋口 進 著)

ここにあげたことは一例ですが、様々な障害からお子さんを守り、良い生活習慣を確立させるには、保護者の方々の御指導が必要です。ぜひ、よろしくお願いたします。

11月27日より、本校に東京教師養成塾生として、学生1名が毎週月曜日の予定で来校することになりました。今年度は、2年担任が教官として指導を行い、2年生を中心とした児童との実際の触れ合いを通して教師の仕事を学んでいきます。

日	曜	行 事		
1	金	保護者会 (低) 人権啓発作品展始	1年午前授業 特別時程	
4	月	全校朝会 (外) 委員会活動	生命尊重週間始	
5	火	保護者会 (中) 特別時程	消防署見学 (3年)	
6	水	特別時程	午前授業	
7	木	保護者会 (高)	特別時程	
8	金	生命尊重週間終		
9	土	学校公開 人権啓発作品展終	道徳授業地区公開講座	
11	月	全校朝会	クラブ活動	安全指導
12	火			
13	水	特別時程		
14	木	音楽朝会	薬物乱用防止教室 (6年)	
15	金	おまつり集会 (全学年 2, 3時間目)		
16	土	小学生駅伝大会 (選手)		
18	月	全校朝会		
19	火			
20	水	特別時程		
21	木	運動集会		
22	金	給食終	1年生午前授業	
25	月	終業式		
26	火	冬季休業日始 (1月5日まで)		
27	水			
28	木			
29	金	完全機械警備 (1月3日まで)		

※12月の避難訓練は、予告なしで実施します。

スクールカウンセラー出勤日

*毎週月曜日・毎週金曜日 変更することがあります。

人権週間について

人権担当

大田区では、毎年12月に人権啓発作品展を開催しています。低、中、高学年がそれぞれポスター、標語、習字の作品を展示しています。学年代表児童は区の作品展(下記参照)、学級代表児童はサポートルーム前に作品を展示しています。作品展を通して、人権問題について子供たちと一緒に考える機会にさせていただけると幸いです。

大田区：12月1日(金)～8日(金) (ニッセイアロマスクエア5階)

校 内：12月1日(金)～9日(土) (各教室、サポートルーム前)